

第 2 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

( 第 4 号 )



1 平成5年6月22日(火曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1 番 秋山 光章	2 番 増田 基彦
3 番 島田 保	4 番 斉藤 実
5 番 宮沢 治海	6 番 植木 馨
7 番 鈴木 順子	8 番 永井 龍平
9 番 脇田 安保	10 番 庄司二三男
11 番 山崎 雅己	12 番 岩村 勝弘
13 番 榎本 春光	14 番 小宮 利夫
15 番 山中金治郎	17 番 鈴木 忠夫
18 番 日下 君敏	19 番 川名 正二
20 番 生稻 陞	21 番 神田 守隆
22 番 福原 勤	23 番 石井 昌治
26 番 辻田 実	27 番 横溝 功
28 番 飯田 義男	

1 欠席議員 2名

16 番 鈴木 勝美	25 番 流山源次郎
------------	------------

1 出席説明員

市長 庄司 厚	助 役 小幡 清之
収入役 川上 義雄	市長公室長 永野 修
総務部長 斉藤 賢司	民生部長 渡辺 富雄
経済部長 小沼 晃	建設部長 三平 孝司
水道課長 谷貝 実	教育委員会 会長 山田 教和
教育委員会 会長 高橋 博夫	選挙管理委員会 会長 加藤 利
選挙管理委員会 会長 平嶋 倫治	監査委員 鈴木 重司

監事 局長 島田 啓夫

農業委員会 会長 齊藤 明

農業委員会 局長 小倉 孝

# 1 出席事務局職員

事務局長 兵藤 恭一

事務局長補佐 鈴木 哲

書記 四ノ宮 朗

書記 安田 仁一

書記 小山 真

書記 松浮 郁夏

# 1 議事日程（第4号）

平成5年6月22日午前10時開議

- 日程第1 { 議案第36号 千葉縣市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について  
議案第37号 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第38号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第39号 工事請負契約の締結について  
議案第41号 平成5年度館山市一般会計補正予算（第1号）
- 日程第2 { 議案第40号 館山市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の制定について  
議案第42号 平成5年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
議案第43号 平成5年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）
- 日程第3 請願第8号 「コメ市場開放反対都市宣言」を求める請願書について
- 日程第4 継続審査について
- 日程第5 議案第44号 館山市固定資産評価審査委員会委員の選任につ

いて

日程第6 発議案第1号 暴力団排除に関する決議について

日程第7 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について

日程第8 常任委員会所管事務の閉会中継続調査について

開 議 午前10時14分

◎議長（福原 勤君） 本日の出席議員数25名、これより第2回市議会定例会第4日目の会議を開きます。

#### 議案の配付

◎議長（福原 勤君） 議案を配付いたさせます。

議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第1、議案第36号乃至議案第39号及び議案第41号の各議案を一括して議題といたします。

#### 総務委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました各議案は、6月16日の本会議において総務委員会に付託されたものであります。

よって、これより各議案に対する総務委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

総務委員会副委員長神田守隆君。御登壇願います。

（総務委員会副委員長神田守隆君登壇）

◎総務委員会副委員長（神田守隆君） ただいま議題となりました議案第36号乃至議案第39号及び議案第41号に係る総務委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る6月16日の本会議におきまして本委員会に付託されました各議案につ

きまして、18日委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

議案第38号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてであります。国民健康保険税の限度額について、地方税法による上限50万円のところ、46万円としているが、その分他の層への影響について説明を求めたところ、今回財政調整基金の繰り入れを行っており、税率の変更を行っていないので、影響はないとの説明がありました。

さらに、46万円とした理由についての質問に対し、他の健康保険制度の上限との兼ね合い、また大幅な限度額引き上げを避けるためとの説明がありました。

なお、限度額引き上げによる影響は1,800万円であるとの説明がありましたが、委員より、国民健康保険税については税負担が限界にきており、この先何年か限度額を据え置く配慮も必要ではないかとの意見がありました。

以上、審査の概要について申し上げます。

採決の結果、付託を受けました議案第36号乃至議案第39号及び議案第41号については、全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げます、総務委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。  
— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。  
よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案についての委員長報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

#### 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第2、議案第40号、議案第42号及び議案第43号の各議案を一括して議題といたします。

#### 文教民生委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました各議案は、6月16日の本会議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより各議案に対する文教民生委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

文教民生委員会委員長山崎雅己君。御登壇願います。

（文教民生委員会委員長山崎雅己君登壇）

◎文教民生委員会委員長（山崎雅己君） ただいま議題となりました議案第40号、議案第42号並びに議案第43号に係る文教民生委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る6月16日の本会議におきまして本委員会に付託されました各議案につきまして、18日に委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

議案第42号平成5年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてであります。保険給付費について、当初予算では前年度上半期までの実績に基づいて積算したものであるが、本算定時には下半期の見込みが立ったため、保険給付費を見直したことによる補正であるとの説明がありまし

た。

採決の結果、付託を受けました議案第40号、議案第42号並びに議案第43号については、全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上、御報告申し上げまして、文教民生委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。  
— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。  
よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案についての委員長報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

#### 請願書の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第3、請願第8号「コメ市場開放反対都市宣言」を求める請願書を議題といたします。

#### 建設経済委員会委員長報告



◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました請願は、建設経済委員会に付託され、継続審査に付されていたものであります。

よって、これより本請願に対する建設経済委員会における審査の概要につき委員長の報告を求めます。

建設経済委員会委員長脇田安保君。御登壇願います。

（建設経済委員会委員長脇田安保君登壇）

◎建設経済委員会委員長（脇田安保君） ただいま議題となりました請願第8号「コメ市場開放反対都市宣言」を求める請願書に係る建設経済委員会における審査の結果について御報告申し上げます。

本請願については、平成4年6月議会において本委員会に付託され、その後継続審査となっていたものであります。

審査の結果、請願事項のうち、第1項、「コメ市場開放反対都市宣言」を行い、広報等を通じその態度を内外に明らかにすることについては賛成少数で採択しないものと決し、第2項の農産物の自給率の向上、農地保全、農業の担い手育成など、市の農業施策の一層の充実に努めることについては全員一致で採択するものと決しました。

以上御報告申し上げまして、建設経済委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。  
26番。

◎26番（辻田 実君） 今の報告ですと、1項については不承認、2項については賛成という — 請願については分割のそうしたものができるのかどうか。私今ちょっと聞いて驚いたものですから、どちらがどうなんですか、これ採決するについては。そこら辺なんかちょっと前例がないような感じがするんですけども、議案は議案で、1本でもって、片一方賛成、片一方反対というのは扱的にはないと思うんですけども、そこら辺の整理をちょっとお願いしたいと思っています。

◎議長（福原 勤君） 委員長。

◎建設経済委員会委員長（脇田安保君） 委員会でそのようになりましたんですけれども、前例として鴨川市がそのような扱いをしておりましたので、我が市もそれに同調するという形をとりました。

◎議長（福原 勤君） 他に御質疑ございませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

## 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。

（「暫時休憩お願いします」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） じゃ、暫時休憩いたします。

午前10時27分 休憩

午前10時30分 再開

◎議長（福原 勤君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

## 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、請願事項の第1項、「コメ市場開放反対都市宣言」を行うことについて起立により採決をいたします。

本件についての委員長の報告は採択しないであります。

本件を委員長の報告どおり採択しないことに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（福原 勤君） 起立多数であります。よって、本件は採択しないことに決しました。

次いで、請願事項の第2項、農業政策の充実に努めること等を求めることについて採決いたします。

本件についての委員長の報告は採択するであります。

本件を委員長の報告どおり採択することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、本件を採択することに決しました。

#### 継続審査について

◎議長(福原 勤君) 日程第4、請願の継続審査についてお諮りいたします。

総務委員会に付託中の請願第12号市内電話料金の値上げ及び「街の電話局」・営業所の閉鎖に反対する請願について、委員長から慎重審査の必要上、会議規則第104条の規定により、閉会中の継続審査とされたいとの申し出がありました。

本請願を委員長からの申し出のとおり閉会中の継続審査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、本請願は閉会中の継続審査とすることに決しました。

#### 議長の報告

◎議長(福原 勤君) なお、この際申し上げます。

各常任委員会における陳情審査結果が報告されております。お手元に配付の印刷書により御了承願います。

#### 議案の上程

◎議長(福原 勤君) 日程第5、議案第44号館山市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

(書記朗読)

◎議長(福原 勤君) 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長(福原 勤君) 議案の説明を求めます。

庄司市長。

(市長庄司 厚君登壇)

◎市長(庄司 厚君) 議案第44号館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について提案理由を御説明申し上げます。

館山市固定資産評価審査委員会委員中、佐野義雄さんが平成5年7月23日をもって任期が満了いたしますので、引き続き佐野義雄さんを適任と考え、選任いたしたく存じます。御賛同を賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。

◎議長(福原 勤君) 説明は終わりました。

#### 質疑応答

◎議長(福原 勤君) これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長(福原 勤君) お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

## 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論ありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

## 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件は、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件は、これに同意することに決しました。

## 議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第6、発議案第1号暴力団排除に関する決議についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 朗読は終わりました。

## 議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

（13番議員榎本春光君登壇）

◎13番（榎本春光君） ただいま議題となりました暴力団排除に関する決議について提案理由を御説明申し上げます。

本市においては、既に暴力追放に関する決議、暴力追放都市宣言を行い、その排除に取り組んでいるところではありますが、昨年暴力団対策法が施行され、各方面での機運の高まりが見られていることから、重ねて市民の排除

意識の高揚を図りたく、ここに8名の賛成者を得まして提案いたしましたものがあります。

何とぞ満場の皆様の御賛同を賜りますようお願い申し上げて、提案理由の説明といたします。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

#### 質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

#### 討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり

可決されました。

暫時休憩いたします。

午前 10 時 40 分 休憩

午後 1 時 03 分 再開

(議長福原 勤君退場)

(副議長、議長席に着く)

◎副議長(川名正二君) 午後の出席議員数24名、休憩前に引き続き会議を開きます。

#### 日程の追加

◎副議長(川名正二君) 議長福原 勤君から議長の辞職願が提出されております。

お諮りいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(川名正二君) 御異議なしと認めます。よって、この際議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決しました。

#### 議長辞職について

◎副議長(川名正二君) 議長辞職の件を議題といたします。

まず、辞職願を朗読いたします。

(書記朗読)

◎副議長(川名正二君) 朗読は終わりました。

お諮りいたします。福原 勤君の議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(川名正二君) 御異議なしと認めます。よって、福原 勤君の議長の辞職を許可することに決しました。

暫時休憩いたします。

午後1時05分 休憩

午後1時29分 再開

(福原 勤君入場)

◎副議長(川名正二君) 休憩前に引き続き会議を開きます。

#### 日程の追加

◎副議長(川名正二君) 議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「議事進行」と呼ぶ者あり)

◎副議長(川名正二君) 26番。

◎26番(辻田 実君) 大分欠席者が多いようだけれども、どういう状況なのか、もう少し確認していただきたいと思います。これから議長選挙という大事な選挙に入るのに、27名の定数のところ2名欠席でございますから、25名が午前中に出ておったにもかかわらず、かなりの人数が欠席している。こういう中で議長選挙、非常に大事なことを行うについて、選挙を行って結果を出すということがあっても、今後議会運営に相当の支障を来すんじゃないかというふうに思われますので、その点について副議長の方でもって一事のよしあしは別にして、全員が参加して——全員といってもあれでしょうけれども、こんな欠席の中で選挙を行うことは非常に不正常でございますから、その努力をしてから入っていただきたい。したがって、暫時休憩を提案いたします。

◎副議長(川名正二君) 今26番議員、辻田議員から御質問ございましたけれども、再三再四いろいろ会議を開き、現在に至ってきたわけでございます。ただいまこの会議を持つ前に民主クラブの皆さんともお話ししましたところが、もうどうしてもあるものがめなければ我々は会議に参加をできないんだというふうなことでございます。それで、皆さんに招集をお願いをしたということでございますので、ただいまの辻田議員の質問——動議であるならば動議として取り上げなきゃいけないと思いますし……。



◎26番（辻田 実君） 一つは — 重大な問題です。議場放棄した議員については、それなりの議員としての責任を追及しなきゃならないし、これだけの人数のものを話し合いがつかないということでもって突入するということは不正常もきわまりないです。こんな形の議事は行うべきじゃなくて — 我々はどういうわけかわかりませんが、保守の会派ということでございますので、保守の会派で話し合いしてくるというから、話し合いができたものとして参加しているわけです。話し合いの結果がどうなろうと、それは別として、議員が議事を放棄する。しかも、それがその中でもって、今後議員のかなめとしてやっていただくとおの議長選挙に入るときに、こういう多くの欠席者を出すことについては、これはもう異常であるので、即刻ひとつ副議長の計らいでもってこれは呼んでもらいたい。どうしてもだめだという場合にはそれなりにとらなきゃならないのもって — 議員の権利です、これは。議場の問題です。これだけの大きな問題をここでもって醸し出すということは不正常きわまりないので、副議長、そういうことでもってやっていただきたい。私はそのことを動議として — こういう不正常な中で、8人もいないわけですから、これは議員の職務放棄ですから、それを我々に話し合いのない中でもってこうやるということについては非常に問題があるので、もう一度話し合いをして、少なくとも議場へ入ってくるような状況をつくってもらいたい。そういうことでなければ、私はこれ以上議事を進めることについては納得できませんので、ここで休憩をして — 時間は何時間かかって結構でございます。議員の多くの人の職権の問題でもあるし、これからこういう人を差しおいてよしんば議長が生まれたって、今後ずっと1年、2年うまくいきません。それはもう私は黙認するわけにいきませんので、話し合いをして、やはりみんなが入ってくるように、ひとつその状況に努力していただきたい。そのことを動議としてひとつ諮っていただいて、そのように対処をお願いいたします。

（「賛成」と呼ぶ者あり）

◎副議長（川名正二君） ただいま辻田 実君から休憩の動議が提出されました。所定の賛成者がありますので、動議は成立いたしました。

よって、本動議を直ちに議題といたします。

お諮りいたします。本動議のとおり決しますことに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

◎副議長(川名正二君) 起立少数であります。よって、動議は否決されました。

この際、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(川名正二君) 御異議なしと認めます。よって、決定いたしました。

議長の選挙

◎副議長(川名正二君) これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

(議場閉鎖)

◎副議長(川名正二君) ただいまの出席議員数は17人であります。

投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

◎副議長(川名正二君) 投票用紙の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

◎副議長(川名正二君) 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

点呼を命じます。

(書記氏名点呼、投票)

◎副議長(川名正二君) 投票漏れはありませんか。 — 投票漏れなしと認

めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

◎副議長(川名正二君) これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に脇田安保君及び鈴木忠夫君を指名いたします。よって、両君の立ち会いを願います。

(立会人登壇、開票)

◎副議長(川名正二君) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数17票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち、有効投票14票、無効投票3票。

有効投票中、福原 勤君12票、神田守隆君2票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は4票であります。よって、福原 勤君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました福原 勤君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

議長のあいさつ

◎副議長(川名正二君) この際、議長福原 勤君を御紹介いたします。

(議長福原 勤君登壇)

◎議長(福原 勤君) ただいま皆さん方の選挙によりまして、また議長として選出していただいたわけですが、何分にも浅学非才でございますし、また先ほど辻田議員が申されるように、議場の放棄等がございまして、非常に苦しい立場に置かれるわけですが、今後とも議会のために、また市民のために一生懸命努力するつもりでございますので、ひとつ皆さん方の御指導、御鞭撻をよろしくお願い申し上げ、お礼の言葉にかえさせていただきます。次第でございます。

どうも大変ありがとうございました。(拍手)

◎副議長(川名正二君) 以上で議長と交代いたします。御協力ありがとう

ございました。（拍手）

（議長、議長席に着く）

◎議長（福原 勤君） それでは、暫時休憩いたします。

午後１時４６分 休憩

午後３時１４分 再開

◎議長（福原 勤君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

#### 日程の追加

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

館山駅周辺整備調査特別委員会委員９名が本日辞任し、全員欠員となりました。この際、館山駅周辺整備調査特別委員会委員の選任を日程に追加し、選任を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

#### 館山駅周辺整備調査特別委員会委員の選任

◎議長（福原 勤君） 館山駅周辺整備調査特別委員会委員の選任を行います。

特別委員会委員の選任につきましては、館山市議会委員会条例第８条第１項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

館山駅周辺整備調査特別委員会委員に秋山光章君、宮沢治海君、榎本春光君、鈴木忠夫君、飯田義男君、斉藤 実君、脇田安保君、小宮利夫君、川名正二君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名のとおり館山駅周辺整備調査特別委員会委員に選任することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり館山駅周辺整備調査特別委員会委員に選任することに決しました。

ただいま選任されました特別委員会委員は、委員会において正副委員長の

互選をお願いいたします。

常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任

◎議長（福原 勤君） 日程第7、任期満了による常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任を行います。

常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任につきましては、委員会条例第8条第1項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

これより各常任委員会委員及び議会運営委員会委員の氏名を職員に朗読させます。

◎書記（鈴木 哲君） 朗読いたします。

総務委員会委員 斉藤 実さん、宮沢治海さん、植木 馨さん、脇田安保さん、小宮利夫さん、山中金治郎さん、日下君敏さん、神田守隆さん、流山源次郎さん。

文教民生委員会委員 島田 保さん、鈴木順子さん、岩村勝弘さん、榎本春光さん、鈴木勝美さん、鈴木忠夫さん、辻田 実さん、横溝 功さん、飯田義男さん。

建設経済委員会委員 秋山光章さん、増田基彦さん、永井龍平さん、庄司二三男さん、山崎雅己さん、川名正二さん、生稲 陞さん、福原 勤さん、石井昌治さん。

議会運営委員会委員 斉藤 実さん、植木 馨さん、永井龍平さん、山崎雅己さん、小宮利夫さん、鈴木忠夫さん、神田守隆さん、石井昌治さん、辻田 実さん。

以上です。

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

ただいま朗読のとおり各委員会委員に指名いたします。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のと

おり各委員会委員に選任することに決しました。

ただいま選任されました各委員会委員は、それぞれ委員会において正副委員長の互選をお願いいたします。

#### 常任委員会所管事務の閉会中継続調査について

◎議長（福原 勤君） 日程第8、常任委員会所管事務の閉会中継続調査についてお諮りいたします。

各常任委員会において、お手元に配付の所管事務の閉会中継続調査申出事件一覧表のとおり、平成6年3月議会まで閉会中も継続して調査したいとの申し出がありました。

お諮りいたします。各委員会から申し出のとおり閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各委員会から申し出のとおり、平成6年3月議会まで閉会中の継続調査とすることに決しました。

閉 会 午後3時19分

◎議長（福原 勤君） 以上で本定例会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第2回市議会定例会を閉会いたします。

#### ◎本日の会議に付した事件

- 1 議案第36号乃至議案第44号
- 1 請願第8号
- 1 継続審査について（請願第12号）
- 1 発議案第1号
- 1 日程の追加・議長辞職について
- 1 日程の追加・議長の選挙

- 1 日程の追加・館山駅周辺整備調査特別委員会委員の選任
- 1 常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任
- 1 常任委員会所管事務の閉会中継続調査について

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

館山市議会議長

館山市議会副議長

館山市議会議員

館山市議会議員

